

総合戦略事業 事業シート

No.	1	年度	H29	担当課	政策推進課																														
事業名	安寧のまちづくり(CCRC)推進事業(平成29年度 地方創生推進交付金) (新規・継続)																																		
総合戦略における位置付け	(4)時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守る ④健康長寿の安寧のまちをつくる (1)生涯活躍のまちづくり(日本版CCRC)によるアクティブシニア層の移住拠点の創出と新規就業のための多世代による支援体制の充実																																		
	重要業績評価指標(KPI)	近江八幡市版CCRC整備箇所数																																	
事業の目的		数値	単位	時期																															
	基準値	(新規)	-	平成27年度																															
	目標値	1	か所	平成31年度																															
まちな魅力を的確に情報発信し、ファンや移住希望者の掘り起しを行うと同時に、移住前から、市と事業者、移住希望者が、エリアマネジメントの発想に基づき、綿密な打ち合わせをして、総合戦略に位置付けられた事業の1つである、生涯活躍のまち(日本版CCRC)の実現を図る。																																			
昨年度までの実績	【平成27年度(平成26年度 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型・上乘せ)】 ○安寧のまちづくり(近江八幡市版CCRC)基本構想の策定 総合戦略に示す生涯活躍のまち(日本版CCRC)を推進するため、移住ニーズや推進体制の検討を行い、基本構想として取りまとめる。 ・基本構想推進会議の開催(全2回) ・移住ニーズ調査(ウェブ調査、グループインタビュー、現地ツアー参加者への聞き取り調査、当市の移住者への聞き取り調査、関係事業所等への受け入れ体制アンケート) ・フォーラムの開催(東京・丸ノ内) ○プロモーション事業 ・PRツール[PR冊子、PR動画(15秒、30秒、5分)]の制作及びフォーラム等での活用 ・東京メトロ車内中吊り広告の実施																																		
	【平成28年度(平成27年度 地方創生加速化交付金)】 ○安寧のまちづくり基本計画の策定 安寧のまちづくりの実現に向けて、ネットとリアル両面から、意見・アイデアを収集し、課題の整理とその解決を図る仕組みとして共創プラットフォームの形成。インターネット上で市民や日本全国・全世界の市民・専門家、移住を希望する人などから、広く意見を収集し、安寧のまちづくりに関する意見・アイデアについて、基本計画策定委員会に還元し、また、安寧のまちづくりの取組をプラットフォームへフィードバックすることで、事業全体の実践と検証のサイクルを構築する。 ・基本計画策定委員会の開催(全4回) ・共創プラットフォームの構築・運営 ・フォーラムの開催(大阪) ・市民報告会の開催																																		
<table border="1"> <tr> <td colspan="5">CCRC推進組織の設立</td> </tr> <tr> <td></td> <td>数値</td> <td>単位</td> <td>時期</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>基準値</td> <td>0</td> <td>組織</td> <td>平成28年1月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1</td> <td>組織</td> <td>平成28年3月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1</td> <td>組織</td> <td>平成28年3月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度(進捗状況)</td> <td colspan="4">達成している(☆☆☆☆)</td> </tr> </table>						CCRC推進組織の設立						数値	単位	時期	備考	基準値	0	組織	平成28年1月		目標値	1	組織	平成28年3月		実績値	1	組織	平成28年3月		達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)			
CCRC推進組織の設立																																			
	数値	単位	時期	備考																															
基準値	0	組織	平成28年1月																																
目標値	1	組織	平成28年3月																																
実績値	1	組織	平成28年3月																																
達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)																																		

昨年度までの実績	【平成28年度(平成28年度 地方創生推進交付金)】 ○記事広告掲載 主たる購読者が中高年齢層の中長期滞在希望者である雑誌に、本市の魅力・見どころと移住者インタビュー記事の広告を掲載。 ○PRツール(抜き刷り広告)作成 ロングステイに特化したPRツールとして、同記事を抜き刷りとして作成し、フォーラム等で活用。 ○ロングステイフェア(東京)への出展 ロングステイへの関心が高い層へ向けて効果的に情報発信が可能なイベントへの出展。 ○安寧のまちづくりプロモーションポスター制作 安寧のまちづくりのプロモーションツールとしてポスターを制作。																																	
	<table border="1"> <tr> <td colspan="5">生涯活躍のまちへの移住・住み替え希望者数</td> </tr> <tr> <td></td> <td>数値</td> <td>単位</td> <td>時期</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>基準値</td> <td>0</td> <td>件</td> <td>平成27年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>5</td> <td>件</td> <td>平成28年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>9</td> <td>件</td> <td>平成28年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度(進捗状況)</td> <td colspan="4">達成している(☆☆☆☆)</td> </tr> </table>					生涯活躍のまちへの移住・住み替え希望者数						数値	単位	時期	備考	基準値	0	件	平成27年度		目標値	5	件	平成28年度		実績値	9	件	平成28年度		達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)		
生涯活躍のまちへの移住・住み替え希望者数																																		
	数値	単位	時期	備考																														
基準値	0	件	平成27年度																															
目標値	5	件	平成28年度																															
実績値	9	件	平成28年度																															
達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)																																	
今年度事業の内容(実施計画)	「近江八幡市安寧のまちづくり基本構想」に基づき、平成29年3月に策定した「近江八幡市安寧のまちづくり基本計画」の着実な推進を図るため、以下の各種事業を実施の上、安寧のまちづくり推進事業計画及びパートナー事業者募集・選定要項を策定し、パートナー事業者を募集する。 ○安寧のまちづくり推進協議会の運営 基本計画の推進に当たり、事業全体を統括する組織として位置づけ、推進事業計画の策定、パートナー事業者の募集・選定を行う。 ○整備計画案の作成(対象:西の湖エリア) 事業者募集のため整備イメージ案(1か所)の作成を行い、地区協議会を設置する。 ○アイデアコンペの開催(対象:町家エリア) 事業者募集・PRのため大学院生や若手建築家等を対象にしたコンペを開催する。 ○共創プラットフォームの管理運営 昨年度構築した共創プラットフォームを活用し、パートナー事業者募集、プロジェクトの進捗PR・機運醸成、新たな課題への意見聴取を行う。【リアル】事業者プロジェクト研究会、地元ワークショップ 【ネット】オンライン(o8c.jp)管理、コンテンツ強化 ○(仮称)安寧のまち情報センターの運営 プロジェクトに関する相談窓口を旧吉田邸内に設置し、情報発信専門員として地域おこし協力隊を配置する。 ○プロモーション活動の実施 移住希望者向けに、ロングステイに係るプロモーション活動を実施する。 ○事業者説明会の開催 パートナー事業者を募集するに当たり、周知のための説明会を開催する。																																	
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)																												
	1	報償費	1,966,000	5	委託料	31,469,000																												
	2	旅費	702,000	6	使用料及び賃借料	139,000																												
	3	需用費	656,000	7	備品購入費	247,000																												
	4	役務費	203,000	8																														
				合計	35,382,000																													
本事業における重要業績評価指標(KPI)	生涯活躍のまちへの移住・住み替え希望者数																																	
		数値	単位	時期																														
	基準値	9	件	平成28年度																														
	目標値	9	件増	平成29年度																														

総合戦略事業 事業シート

No.	2	年度	H29	担当課	政策推進課																													
事業名	未来づくりキャンパス事業				(新規・継続)																													
総合戦略における位置付け	(3)若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ④地域の未来につながる活動と人材を創出する拠点形成する (1)未来につながるテーマについて、市民と学生が共に創造的・実践的に学ぶ場として「近江八幡未来づくりキャンパス」を設置																																	
	重要業績評価指標 (KPI)	当プロジェクトから生まれたアクション数																																
			数値	単位	時期																													
		基準値	(新規)	-	平成27年度																													
	目標値	3	件	平成31年度																														
事業の目的	近江八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる本市の将来都市像である「内発的発展により心の豊かさがあふれた品格のあるまち」の実現に向け、市民、学生等が創造的かつ実践的に学ぶ地方創生人材の創出の場である「近江八幡未来づくりキャンパス」の一環として、「地域資源活用塾」を立ち上げた。自然環境、高齢社会、子育て支援などといった様々なテーマの地域の社会的課題の解決に向け、課題の明確化や、特定のテーマについての持続可能な事業計画づくり等を通じて、地域のリーダー・社会起業家を構想・実践する人が創出される仕組みづくりを目指す。																																	
昨年度までの実績	<p>○地域資源活用塾の企画・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全4回の講座   塾生(17名)へ、地域の課題解決や地域づくりのノウハウ、活動の具体化に向けた方法を指導</li> <li>・自主的なグループワーク   塾生を5チームに分け、各講座間に各チームでグループワークを実施</li> <li>・自主研究の支援   塾生に対してメンター(伴走者・アドバイザー)を付け、継続的に支援を実施</li> <li>・仲間・ネットワークづくり   各チームでの活動を通して、ネットワークを形成</li> <li>・発表会の開催   塾生の活動の集大成として、成果発表会を開催</li> </ul>																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">生涯活躍のまちづくり「就労・生業づくり」事業による創業者・社会起業家数</th> </tr> <tr> <th></th> <th>数値</th> <th>単位</th> <th>時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>0</td> <td>件/年</td> <td>平成27年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>0</td> <td>件/年</td> <td>平成28年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>0</td> <td>件/年</td> <td>平成28年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度(進捗状況)</td> <td colspan="4">達成している(☆☆☆☆)</td> </tr> </tbody> </table>					生涯活躍のまちづくり「就労・生業づくり」事業による創業者・社会起業家数						数値	単位	時期	備考	基準値	0	件/年	平成27年度		目標値	0	件/年	平成28年度		実績値	0	件/年	平成28年度		達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)		
生涯活躍のまちづくり「就労・生業づくり」事業による創業者・社会起業家数																																		
	数値	単位	時期	備考																														
基準値	0	件/年	平成27年度																															
目標値	0	件/年	平成28年度																															
実績値	0	件/年	平成28年度																															
達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)																																	
今年度事業の内容(実施計画)	<p>○地域資源活用塾の企画・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全4回の講座:塾生(20名程度)へ、地域の公共的課題の解決や地域づくりのノウハウ、活動の具体化に向けた方法を指導</li> <li>・自主的なグループワーク:塾生を4~5チームに分け、各講座間に各チームでグループワークを実施</li> <li>・自主研究の支援:塾生に対してメンター(伴走者・アドバイザー)を付け、継続的な支援を実施</li> <li>・仲間・ネットワークづくり:各チームでの活動を通して、ネットワークを形成</li> <li>・発表会の開催:塾生の活動の集大成として、成果発表会を開催</li> </ul>																																	
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)																												
	1	報償費	234,000	6																														
	2	旅費	35,000	7																														
	3	需用費	20,000	8																														
	4	委託料	4,292,000	9																														
	5				10																													
				合計		4,581,000																												
本事業における重要業績評価指標(KPI)	生涯活躍のまちづくり「就労・生業づくり」事業による創業者・社会起業家数																																	
		数値	単位	時期																														
	基準値	0	件	平成27年度																														
	目標値	10	件	平成32年度																														

総合戦略事業 事業シート

No.	3	年度	H29	担当課	商工労政課																													
事業名	空き町家リノベーション事業				(新規・継続)																													
総合戦略における位置付け	(1)安定した雇用を創出する ②意欲ある起業家を育成する (3)空き家・遊休不動産を活用した創業支援																																	
	重要業績評価指標(KPI)	当プロジェクトによる創業(第二創業)件数																																
			数値	単位	時期																													
		基準値	(新規)	-	平成27年度																													
	目標値	5	件	平成32年度																														
事業の目的	空き町家を移住・定住(CCRC)促進事業の拠点や生業づくり、交流づくりの拠点としてリノベーションを行うとともに、空き町家の商業利用(チャレンジショップ等)の可能性を検討し、そのモデルケースとなるべく改修する。																																	
昨年度までの実績	昨年度、耐震改修や1階部分の内装工事等を実施した。今年度は、第二期工事として、2階部分と裏庭の共有スペースの整備を実施する。 また、同時に試験的に生業づくりと交流づくりに関しての事業を実施し、施設の自立に向けて検証を行っていく。																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">当プロジェクトによる創業(第二創業)件数</th> </tr> <tr> <th></th> <th>数値</th> <th>単位</th> <th>時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>(新規)</td> <td>件</td> <td>H24年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>8</td> <td>件</td> <td>H29.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>0</td> <td>件</td> <td>H29.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度(進捗状況)</td> <td colspan="4">あまり達成していない(☆☆)</td> </tr> </tbody> </table>					当プロジェクトによる創業(第二創業)件数						数値	単位	時期	備考	基準値	(新規)	件	H24年度		目標値	8	件	H29.3		実績値	0	件	H29.3		達成度(進捗状況)	あまり達成していない(☆☆)		
当プロジェクトによる創業(第二創業)件数																																		
	数値	単位	時期	備考																														
基準値	(新規)	件	H24年度																															
目標値	8	件	H29.3																															
実績値	0	件	H29.3																															
達成度(進捗状況)	あまり達成していない(☆☆)																																	
今年度事業の内容(実施計画)	昨年度、耐震改修や1階部分の内装工事等を実施した。今年度は、第二期工事として、2階部分と裏庭の共有スペースの整備を実施する。 また、同時に試験的に生業づくりと交流づくりに関しての事業を実施し、施設の自立に向けて検証を行っていく。																																	
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)																												
	1	設計監理委託	1,300,000	6																														
	2	工事請負費	8,700,000	7																														
	3			8																														
	4			9																														
	5			10																														
				合計		10,000,000																												
本事業における重要業績評価指標(KPI)	年間創業事業所数																																	
		数値	単位	時期																														
	基準値	(新規)	-	H24年度																														
	目標値	8	件	H29年度末																														

総合戦略事業 事業シート

No.	4	年度	H29	担当課	商工労政課																													
事業名	八幡商人育成事業				(新規・継続)																													
総合戦略における位置付け	(1)安定した雇用を創出する ②意欲ある起業家を育成する (1)市内で創業・第二創業者に対するサポート事業の充実 (2)近江商人ビジネススクールの開催																																	
	重要業績評価指標 (KPI)	当プロジェクトによる創業(第二創業)件数																																
			数値	単位	時期																													
		基準値	(新規)	-	平成27年度																													
	目標値	5	件	平成32年度																														
事業の目的	優良企業家である「八幡商人」の育成を図る目的の事業です。「八幡商人」の定義は、三方よしの企業理念を持ち、利益追求ではなく、地域と共に永続的に歩んでいく企業家です。起業のきっかけづくり、起業のための知識、そして経営理念による質の向上と段階に合わせた支援によって八幡商人を育成し、地域経済の発展を目指します。																																	
昨年度までの実績	①スタートアップセミナー 基調講演「タニタの進める健康経営」、パネルディスカッション「地域創業を考える」 【開催日】平成28年7月2日(土) 【参加者数】106名  ②経営理念セミナー(近江商人の「三方よし」精神のように目先の利益にとらわれず地域に根差した経営を行い、中長期的な経営を行うための指針となる経営理念を策定するセミナー) 【開催日】平成28年9月28日(水)～11月16日(水) 計4回 【参加人数】16名(延べ44人) ※総数については1回以上参加した人数																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">年間創業事業所数</th> </tr> <tr> <th></th> <th>数値</th> <th>単位</th> <th>時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>(新規)</td> <td>件</td> <td>H24年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>8</td> <td>件</td> <td>H29.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>0</td> <td>件</td> <td>H29.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度(進捗状況)</td> <td colspan="4">あまり達成していない(☆☆)</td> </tr> </tbody> </table>					年間創業事業所数						数値	単位	時期	備考	基準値	(新規)	件	H24年度		目標値	8	件	H29.3		実績値	0	件	H29.3		達成度(進捗状況)	あまり達成していない(☆☆)		
年間創業事業所数																																		
	数値	単位	時期	備考																														
基準値	(新規)	件	H24年度																															
目標値	8	件	H29.3																															
実績値	0	件	H29.3																															
達成度(進捗状況)	あまり達成していない(☆☆)																																	
今年度事業の内容(実施計画)	■起業家交流会【年度内3回開催】 起業家支援のニーズとなる、起業家同士の繋がり、行政や支援機関との繋がり、地域との繋がりを生み出す交流会を開催。交流会では、講習会・ビジネスプラン発表会・ビジネス交流会を一体的に行い、起業家同士の情報交換、人的ネットワーク形成、起業家としての資質向上を図る。																																	
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)																												
	1	委託料	2,500,000	6																														
	2			7																														
	3			8																														
	4			9																														
	5			10																														
				合計		2,500,000																												
本事業における重要業績評価指標 (KPI)	年間創業事業所数																																	
		数値	単位	時期																														
	基準値	(新規)	-	H24年度																														
	目標値	8	件	H29年度末																														

総合戦略事業 事業シート

No.	5	年度	H29	担当課	農業振興課																													
事業名	先進的農業者づくり塾事業				(新規・継続)																													
総合戦略における位置付け	(1)安定した雇用を創出する ①地場産業等において新たな生業をつくる (1)農業や水産業等の技術や知識、経験知等の伝承による人材・後継者の育成 (2)農林水産業の6次産業化、スマート化(ロボット技術やICTを活用して省力・高品質生産を実現する新たな農業)の推進																																	
	重要業績評価指標(KPI)	農家数(2015年農林業センサス)																																
			数値	単位	時期																													
		基準値	1356	戸	H27																													
目標値	1356	戸	H31																															
事業の目的	農業者の高齢化等により平成17年からの10年間で農家戸数が約40%減少するなど持続ある農業経営が難しくなっている。 その中で、規模拡大による水稲・麦・大豆の土地利用型農業の取り組みだけでなく、小規模農家や規模拡大を行いにくい集落営農法人、新規就農者等が小規模な面積で収益が見込める園芸品目や農産物の加工等を取り入れた農業経営について主体的に考え取り組む一助とするため、農業塾を開催し、地域農業の担い手となる人材の育成・発掘を推進する。																																	
昨年度までの実績	①先進的農業者づくり塾の企画・運営 ・園芸品目コース(受講者10名)及び6次産業化コース(受講者8名)の2コースを各4回開講 ・園芸品目や6次産業化について、受講生が主体的に農業経営を考える一助となるように指導  ②就農体験ツアーの企画・運営 ・都市部等から本市に移住し、新規就農する人材を発掘するため、1泊2日の就農体験ツアーを開催 ・大阪市内で本市農業等の説明会を開催(参加者12名) ・1泊2日で近江八幡市内で農業体験ツアーを開催(参加者10名)																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">事業を通じた認定農業者・認定新規就農者数</th> </tr> <tr> <th></th> <th>数値</th> <th>単位</th> <th>時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>0</td> <td>件/年</td> <td>平成27年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>0</td> <td>件/年</td> <td>平成28年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1</td> <td>件/年</td> <td>平成28年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度(進捗状況)</td> <td colspan="4">概ね達成している(☆☆☆)</td> </tr> </tbody> </table>					事業を通じた認定農業者・認定新規就農者数						数値	単位	時期	備考	基準値	0	件/年	平成27年度		目標値	0	件/年	平成28年度		実績値	1	件/年	平成28年度		達成度(進捗状況)	概ね達成している(☆☆☆)		
事業を通じた認定農業者・認定新規就農者数																																		
	数値	単位	時期	備考																														
基準値	0	件/年	平成27年度																															
目標値	0	件/年	平成28年度																															
実績値	1	件/年	平成28年度																															
達成度(進捗状況)	概ね達成している(☆☆☆)																																	
今年度事業の内容(実施計画)	①先進的農業者づくり塾の企画・運営 ・園芸品目や6次産業化について、先進的な取組者の講演や現地視察を通じた講義を計7回開催し、最終回では受講生による事業計画発表会を開催する。 ・小規模土地利用型農家、集落営農、新規就農者等が園芸品目や6次産業化を取り入れた農業経営について主体的に事業計画を考える一助とし、意欲の向上を図る。  ②都市部等からの新規就農者の確保 ・市内の先進的に取り組む農業法人等での農業体験(インターンシップ)等を通じて、農業塾受講生や都市部の新規就農希望者が雇用による就農につながる仕組み作りを平成30年度の実施に向けて検討する。																																	
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)																												
	1	報償費	102,000	6																														
	2	旅費	35,000	7																														
	3	需用費	70,000	8																														
	4	役務費	58,000	9																														
	5	使用料及び賃借料	250,000	10																														
				合計	515,000																													
本事業における重要業績評価指標(KPI)	事業を通じた認定農業者・認定新規就農者数																																	
		数値	単位	時期																														
	基準値	0	件/年	H27																														
	目標値	10	件/年	H29																														

総合戦略事業 事業シート

No.	6	年度	H29	担当課	文化観光課																													
事業名	広域観光ブランディング推進事業(近江八幡ブルーツーリズムモデルツアー試行業務) (新規・継続)																																	
総合戦略における位置付け	(2)新しい人の流れをつくる ①地域資源を活かして新たなひとの流れをつくる (4)地域の宝の再発見・保全・魅力化の取組																																	
	重要業績評価指標(KPI)	観光客入込客数																																
			数値	単位	時期																													
		基準値	3,021	千人	H25年																													
	目標値	3,300	千人	H31年																														
事業の目的	本市は、琵琶湖に面し、沖島・西の湖などをはじめとする水辺環境が重要な地域資源となっており、これらの地域資源を有効に活用し、交流人口の拡大に結び付く取り組みとして地元団体・関連事業者等と連携して平成28年度に「近江八幡ブルーツーリズム資源活用推進プログラム」を策定した。本事業は、この策定プログラムに基づき、実践的なモデルツアーの造成を行い、水辺地区の交流人口の拡大と地域内経済の循環を生み出す仕組みづくりに取り組む。																																	
昨年度までの実績	・ブルーツーリズム資源活用推進プログラム策定 今後実施するモデルツアー等の基本となるプログラムを策定																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">観光客入込数</th> </tr> <tr> <th></th> <th>数値</th> <th>単位</th> <th>時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>3,021千人</td> <td>人</td> <td>H25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>3,300千人</td> <td>人</td> <td>H31</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4,833千人</td> <td>人</td> <td>H28</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度(進捗状況)</td> <td colspan="4">達成している(☆☆☆☆)</td> </tr> </tbody> </table>					観光客入込数						数値	単位	時期	備考	基準値	3,021千人	人	H25		目標値	3,300千人	人	H31		実績値	4,833千人	人	H28		達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)		
観光客入込数																																		
	数値	単位	時期	備考																														
基準値	3,021千人	人	H25																															
目標値	3,300千人	人	H31																															
実績値	4,833千人	人	H28																															
達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)																																	
今年度事業の内容(実施計画)	<p>(1)モデルツアーの造成 「策定プログラム」に基づき、ファミリーやシニア、女性層、インバウンド等のターゲットをセグメントし、これらの志向やニーズ調査に基づき、モデルツアーを造成する。</p> <p>(2)モデルツアーの試行 造成したモデルツアーについて、ターゲット層ごとにモデルツアーを試行的に催行し、参加者へのアンケート調査、受入側の施設や関係者、観光協会等へのヒアリング調査を踏まえて、水辺地区における着地型ツアーの継続的な展開に向けた可能性について検討する。</p> <p>(3)情報発信 モデルツアーの試行の集客を図るため、ポスターやチラシ、Webサイト等を活用して情報発信を行う。</p>																																	
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)																												
	1	委託料	3,010,000	6																														
	2			7																														
	3			8																														
	4			9																														
	5			10																														
				合計		3,010,000																												
本事業における重要業績評価指標(KPI)	モデルツアーの試行件数																																	
		数値	単位	時期																														
	基準値	3	件	H29																														
	目標値	3	件	H29																														

総合戦略事業 事業シート

No.	7	年度	H29	担当課	文化観光課																													
事業名	広域観光ブランディング推進事業(インバウンド配信動画プロモーション業務) (新規・継続)																																	
総合戦略における位置付け	(2)新しい人の流れをつくる ①地域資源を活かして新たなひとの流れをつくる																																	
	重要業績評価指標(KPI)	外国人入込客数																																
			数値	単位	時期																													
		基準値	3,275	人	H26年																													
	目標値	3,500	人	H31年																														
事業の目的	これまでインバウンド対策としてWi-Fi設置をはじめ、パンフレットやアプリなどの多言語化など、主に外国人観光客受入の際の利便性向上を中心に取り組んできたが、今後は受入れのための環境整備とともに、一定の対象国に対して誘致促進のためのプロモーションを実施し、新たな人の流れを本市においても創出する。																																	
昨年度までの実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光情報プラットフォーム多言語化、ICT、IoT機能拡大等</li> </ul> 既に構築しているWi-Fiやプラットフォームサイトの多言語化や機能拡大強化を図った。																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">観光客入込数</th> </tr> <tr> <th></th> <th>数値</th> <th>単位</th> <th>時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>3,021千人</td> <td>人</td> <td>H25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>3,300千人</td> <td>人</td> <td>H31</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4,833千人</td> <td>人</td> <td>H28</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度(進捗状況)</td> <td colspan="4">達成している(☆☆☆☆)</td> </tr> </tbody> </table>					観光客入込数						数値	単位	時期	備考	基準値	3,021千人	人	H25		目標値	3,300千人	人	H31		実績値	4,833千人	人	H28		達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)		
観光客入込数																																		
	数値	単位	時期	備考																														
基準値	3,021千人	人	H25																															
目標値	3,300千人	人	H31																															
実績値	4,833千人	人	H28																															
達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)																																	
今年度事業の内容(実施計画)	PR・誘客用の動画を作成し、主要対象国のTV等の媒体において配信を行う。配信は、マーケティングを考えた場合、HPなどへの掲載だけでなく、対象国において海外での観光を検討する客層のニーズに直接届くよう、TV等、メジャーな媒体を通じ配信する。対象国については、外国からの取材・照会状況や現況、またWi-Fiアクセス言語からのデータ等を勘案し、一定の来訪実績とともに今後の観光客数の伸びについて潜在力を有する台湾・香港やその他東南アジアの国々としている。																																	
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)																												
	1	委託料	3,250,000	6																														
	2			7																														
	3			8																														
	4			9																														
	5			10																														
				合計		3,250,000																												
本事業における重要業績評価指標(KPI)	外国人入込客数																																	
		数値	単位	時期																														
	基準値	2,729	人	H28																														
	目標値	3,500	人	H31																														

総合戦略事業 事業シート

No.	8	年度	H29	担当課	文化観光課																													
事業名	広域観光ブランディング推進事業(近江八幡地域産品販売拡大計画策定業務)				(新規・継続)																													
総合戦略における位置付け	(2)新しい人の流れをつくる ①地域資源を活かして新たなひとの流れをつくる																																	
	重要業績評価指標(KPI)	観光客入込客数																																
			数値	単位	時期																													
		基準値	3,021	千人	H25年																													
	目標値	3,300	千人	H31年																														
事業の目的	<p>観光による新たな人の流れを創り地域一体となって振興を図るため、インバウンド活性・地域産品販売促進・地域受入れツアー実施を柱に地域ブランディングの強化に取り組んでいる。本業務については、H28年度に取りまとめた「近江八幡市観光まちづくり・地域ブランディング推進調査」の中で、これまでの地域内産品の現状整理分析と今後の販売体制のあり方や事業展開の可能性について基本的なまとめを行っている。</p> <p>この調査を受け、平成29年度は、地域経済に直接寄与する地域産品を特定・認証するための具体的な手法、その仕組み作りと、それらを次年度から優先的に販売を促進し販路拡大を行うための計画とその結果が地域に還元されているかを検証できる手法の取り組みについてまとめる。</p>																																	
昨年度までの実績	<p>・観光まちづくり・地域ブランディング推進調査 今後、近江八幡の観光まちづくりの推進に必要なサービスの方向性調査、地域産品の現状と今後の販売拡大のための調査を実施</p>																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">観光客入込数</th> </tr> <tr> <th></th> <th>数値</th> <th>単位</th> <th>時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>3,021千人</td> <td>人</td> <td>H25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>3,300千人</td> <td>人</td> <td>H31</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>4,833千人</td> <td>人</td> <td>H28</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度(進捗状況)</td> <td colspan="4">達成している(☆☆☆☆)</td> </tr> </tbody> </table>					観光客入込数						数値	単位	時期	備考	基準値	3,021千人	人	H25		目標値	3,300千人	人	H31		実績値	4,833千人	人	H28		達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)		
観光客入込数																																		
	数値	単位	時期	備考																														
基準値	3,021千人	人	H25																															
目標値	3,300千人	人	H31																															
実績値	4,833千人	人	H28																															
達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)																																	
今年度事業の内容(実施計画)	<p>H28年度の「近江八幡市観光まちづくり・地域ブランディング推進調査」を基礎資料とし、従来からも取り組みを進めてきた観光物産協会、商工会議所、商工会など主要機関や連携が想定される団体、近隣地域の関連団体等の参画により、特定・認証を行う基準と具体的仕組み(シール他・電子登録など)、また販売経路と拡大促進、そして利益の一部が地域の観光まちづくりに還元される仕組みなどを協議し、策定計画の重点項目とする。</p>																																	
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)																												
	1	委託料	1,500,000	6																														
	2			7																														
	3			8																														
	4			9																														
	5			10																														
	合計					1,500,000																												
本事業における重要業績評価指標(KPI)	策定計画数																																	
		数値	単位	時期																														
	基準値	0	計画	H29年度																														
	目標値	1	計画	H29年度																														



総合戦略事業 事業シート

No.	9	年度	H29	担当課	生涯学習課	
事業名	沖島担い手交流プログラム					
総合戦略における位置付け	(2)新しいひとの流れをつくる ①地域資源を活かして新たなひとの流れをつくる (3)沖島と湖魚文化(料理)を活用した取組					
	重要業績評価指標(KPI)	観光客入込客数				
			数値	単位	時期	
		基準値	3021	千人	H25	
	目標値	3300	千人	H31		
事業の目的	<p>・日本で唯一の「淡水湖に浮かぶ有人島」である沖島の魅力を若い世代に広く発信し、琵琶湖の魅力と合わせて数々の歴史の舞台となった沖島が持つ魅力を体験してもらうためのプログラムを実施し、さらなる観光誘客につなげる。</p>					
事業の内容(実施計画)	<p>近江八幡市と災害協定を結んでいる市町に声をかけ、淡水湖で唯一人の住む沖島を舞台として、中学生による防災・環境・観光をテーマとした次代の担い手交流会を開催し、次代を担う中学生による交流を図る。県外(富士宮市・小浜市・御坊市)12名、市外(東近江市・竜王町・日野町・愛荘町)16名、市内4中学校8名、総勢36名の中学生により島内散策による沖島のインフラ研修と防災研修・環境学習船megumiでの環境学習・沖島ケンケン山遊歩道体験による風景・観光研修を行い、3日目に総括を行なう。</p>					
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)
	1	報償	130,000	6	委託料	800,000
	2	旅費	5,000	7	使用料	1,135,000
	3	需用費	420,000	8		
	4	食料費	394,000	9		
	5	保険料	26,000	10		
					合計	2,910,000
本事業における重要業績評価指標(KPI)	観光宿泊者を20%アップ					
		数値	単位	時期		
	基準値	331	万人	H26		
	目標値	400	万人	H31		

総合戦略事業 事業シート

No.	10	年度	H29	担当課	健康推進課	
事業名	近江八幡0次予防シェアリングプラットフォーム形成事業				(新規)・継続)	
総合戦略における位置付け	(4)時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守る ④健康長寿の安寧のまちをつくる (4)生涯を通じた健康長寿をサポートする福祉・医療の充実					
	重要業績評価指標(KPI)	シニア層の就業者数(国勢調査)				
			数値	単位	時期	
		基準値	1,682	人	H22年度	
	目標値	2,000	人	H32年度		
事業の目的	高齢化による社会保障費の増加を抑制するため、地域における0次予防に係るプラットフォームを整備することで、病気になる手前で先手を打って予防する「0次予防」を実現するとともに、地域人材の育成・活用、地域課題のソーシャルビジネスを通じ、高齢者が健康でアクティブに生活できる生涯活躍のまち(安寧のまち)の形成を図る。					
今年度事業の内容(実施計画)	<p>「高齢者の閉じこもり」や「交流機会の減少」、「自分で食事の用意ができない人の増加」などの課題が顕在化している武佐学区において、武佐コミュニティセンター及び隣接する武佐コミュニティ消防センターを改修(リノベーション)し、拠点となる施設の整備を行うほか、事業推進の核となる官民連携の体制づくり、健康づくり情報・ノウハウ共有の仕組づくり、健康な食事を入手しやすい環境づくりと担い手の育成、地域の困り事のソーシャルビジネス化支援を一体的に行う。</p> <p>①健康情報発信センターの運営 医師・歯科技師・薬剤師・保健師等との連携により、専門職と育成人材の市民による住民の健康相談と健康講座による健康情報発信</p> <p>②健康未来食品の開発及び販売 地域食材を活かした栄養ケア・健康増進に資する「健康未来食品」の産官学医連携による開発及び販売・配食</p> <p>③0次予防人材の育成 元気高齢者や子育て女性を対象とした社会起業応援塾や、健康推進員を対象としたレベルアップ講座による健康サポーターの育成及び受講者が利用できる託児所の運営</p> <p>④まちの保健室の運営 健康サポーター(市民)による健康相談、育成人材の地域課題(福祉・介護・保育分野)へのマッチング、社会起業チャレンジショップ及び健康未来食品の提供</p>					
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)
	1	報償費	780,000	4	委託料	9,416,000
	2	旅費	475,000	5	工事請負費	135,775,000
	3	需用費	50,000	6	備品購入費	14,821,000
					合計	161,317,000
本事業における重要業績評価指標(KPI)	①武佐学区(当該拠点地域)及び近接する馬淵学区・老蘇学区の生活習慣病改善にかかる医療費削減					
		数値	単位	時期		
	基準値	0	円	平成28年度		
	目標値	2,880,000	円	平成32年度		
	②健康未来食品の売上金額					
		数値	単位	時期		
	基準値	0	円	平成28年度		
	目標値	3,960,000	円	平成32年度		
	③健康サポーターの認定数					
		数値	単位	時期		
基準値	0	人	平成28年度			
目標値	10	人	平成32年度			

総合戦略事業 事業シート

No.	11	年度	H29	担当課	文化観光課		
事業名	歴史的建造物(市立資料館)を活用した観光拠点整備による地域活性化事業 (新規・継続)						
総合戦略における 位置付け	(2)新しい人の流れを作る ①地域資源を活かして新たなひとの流れをつくる (4)地域の宝の再発見・保全・魅力化の取組						
	重要業績評価指標 (KPI)	観光入込客数					
			数値	単位	時期		
		基準値	3,021	千人	平成25年		
	目標値	3,300	千人	平成31年			
事業の目的	<p>本事業では、単に人を集めるというだけでなく、地域資産の価値の向上に力点を置き地方創生の実現に寄与させる。</p> <p>ウィリアム・メレル・ヴォーリズは、当地を拠点として活躍し、多くの西洋建築の建築物を建て、その建築思想から多くのファンをもっている。これら、日本が大きく変わった時代の転換期に当地は全国に様々な文化を発信した。当地から全国・全世界に受け継いできた文化を発信し、かつて地方が主役である時代があり、当地もその一つであったことを市民が再認識することで創生の一助になると考えている。住む人・訪れる人にそうした情報を発信し継承する拠点が必要と考え、本事業を計画した。</p>						
今年度事業の内容 (実施計画)	<p>本事業により、企業研修・修学旅行等の受入体験施設、ヴォーリズ・近江商人ギャラリーカフェ、物品販売所を整備する。</p> <p>現代の近江商人インキュベーション施設の整備を中心に、建物の長寿命化、建物そのものが展示物の一つとなるような建具や壁面の修繕による美装をおこなう。</p> <p>これらにより、近江商人の商法や、江戸時代の心学に基づく経営理念・人道倫理などを学んでいただき、近江商人の歴史・文化遺産の魅力を、より多くの来館者に体験いただく。あわせて来館者の休憩スペースを整備し、かつて商人の妻たちが作ったといわれる巾着などの小物の販売を行い、近江商人の商家文化・暮らしを広くアピールする。また、八幡商人の祭りであり滋賀県選択無形民俗文化財である左義長まつりの展示を行うことで、奇祭である左義長まつりをPRする。</p>						
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)	
	1	工事請負費	145,800	6			
	2	備品購入費	5,240	7			
	3			8			
	4			9			
	5			10			
				合計		151,080	
本事業における 重要業績評価指標 (KPI)	市立資料館への入館料、コワーキングスペース利用料、物品販売による売り上げ						
			数値	単位	時期		
		基準値	14,622	千円	平成28年度		
		目標値	18,700	千円	平成30年3月		

総合戦略事業 事業シート

No.	12-①	年度	H28	担当課	政策推進課		
事業名	地域創造ネットワーク会議 小浜・近江八幡 O(オー!)から始まる新たな出会い発見事業						
総合戦略における位置付け	(4)時代にあった地域をつくり、安全な暮らしを守る。 ③市内の拠点間や他都市を繋ぎ、交流する						
	重要業績評価指標 (KPI)	関連地域・自治体との交流件数、取り組み事業件数					
			数値	単位	時期	備考	
		基準日	新規	件	H27		
		目標値	1	件	H31		
事業の目的	(3)若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ①気軽に相談できる機会を設ける						
	重要業績評価指標 (KPI)	当プロジェクトによる婚姻数					
			数値	単位	時期	備考	
		基準日	新規	組	H27		
		目標値	10	組	H31		
事業の内容 (事業の実績)	<p>◎内容 ○小浜市・近江八幡市が連携した婚活事業実施 日時 平成28年10月22日(土)10:00~16:30 場所 近江八幡市宮内町周辺(かわらミュージアム、酒遊館、八幡山)</p> <p>◎実績 ・参加者 37名(男性16名 女性 21名) うち近江八幡市側参加者(男性9名 女性7名) → カップル成立 6組</p>						
予算		内訳	金額(円)	実績 (見込み)		内訳	金額(円)
	1	報償費	20,000		1	報償費	20,000
	2	旅費	5,000		2	旅費	4,400
	3	需用費	144,000		3	需用費	142,900
	4	使用料及び賃借料	46,000		4	使用料及び賃借料	45,240
	5				5		
		合計	215,000			合計	212,540
本事業における重要業績評価指標 (KPI)	地域創造ネットワーク会議の構成市町との連携事業数						
		数値	単位	時期	備考		
	基準値	0	件	H27			
	目標値	1	件	H31			
	実績値	1	件	H28			
	達成度(進捗状況)	達成している(☆☆☆☆)					
	カップル成立数						
		数値	単位	時期	備考		
	基準値	0	組	H28			
	目標値	2	組	H28			
実績値	6	組	H28				
達成度(進捗状況)	概ね達成している(☆☆☆)						
今後の方針 (目標達成に向けた取組等)	<p>ネットワーク会議における目的であった具体的事業の実施は、本事業が初めての実施となり、目標を達成することができた。今後も婚活事業に関わらず、意見交換の中から、様々な分野での交流を行い、平時から連携することにより、有事に対する対応が円滑に行えるよう準備したい。</p> <p>一方で、婚活事業については、結婚の前提となるカップル成立を目標に取り組み、事業単体としての目標は達成できたが、総合戦略におけるKPIの達成(婚姻数)までには時間がかかる取組であり、参加者アンケートの継続等により、成果検証できる仕組みを構築するとともに、取り組み手法を時節に応じて変更し、成果がだせるよう取り組みたい。</p>						

総合戦略事業 事業シート

No.	12-②	年度	H28	担当課	政策推進課		
事業名	職場の縁結び応援プロジェクト						
総合戦略における位置付け	(3)若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ①気軽に相談できる機会を設ける						
	重要業績評価指標 (KPI)	当プロジェクトによる婚姻数					
			数値	単位	時期	備考	
		基準日	新規	組	H27		
	目標値	10	組	H31			
事業の目的	結婚に対する希望をもつ若者が多いものの、勤務時間の長期や勤務形態の多様化により出会いの機会が減少していることから、職場において、結婚しやすい環境を整えることにより、結婚を希望する若者に対する働きかけや、結婚を応援する機運を高める。						
事業の内容 (事業の実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職場の縁結び応援プロジェクトチーム登録制度及びマリッジサポーター登録・育成制度</li> <li>・市内にある事業所・団体の協力を得るため、職場の縁結び応援企業制度の創設・募集</li> <li>・事業所・団体のなかから職場の縁結びサポーターの選出</li> <li>○出会いの機会創出及び職場の理解醸成事業</li> <li>・縁結びサポーターに対する研修を兼ねた婚活事業の実施</li> </ul>						
予算		内訳	金額(円)	実績 (見込み)		内訳	金額(円)
	1	委託料	1,686,000		1	委託料	1,446,120
	2				2		
	3				3		
		合計	1,686,000			合計	1,446,120
本事業における重要業績評価指標 (KPI)	職場の縁結び応援企業の登録数						
		数値	単位	時期	備考		
	基準値	0	件	H28			
	目標値	20	件	H28			
	実績値	14	件	H28			
	達成度(進捗状況)	概ね達成している(☆☆☆)					
	職場の縁結びサポーターの登録数						
		数値	単位	時期	備考		
	基準値	0	人	H28			
	目標値	20	人	H28			
	実績値	15	人	H28			
	達成度(進捗状況)	概ね達成している(☆☆☆)					
	職場の縁結びサポーターによる婚活イベントの開催						
		数値	単位	時期	備考		
	基準値	0	回	H28			
目標値	1	回	H28				
実績値	0	回	H28				
達成度(進捗状況)	達成していない(☆)						
今後の方針 (目標達成に向けた取組等)	<p>企業及びサポーターの登録は、一定数の登録が得られた。今後は登録された企業、サポーターへの情報提供や研修などを随時行い、現在理解のある企業を中心に啓発を進めたい。</p> <p>婚活イベントについては、サポーターへの研修会を開催する中で、サポーターを中心に各企業の独身者へ声掛けを行ったが、十分な申込数が得られず(男性 9名、女性 1名)、やむなく中止した。今後は、サポーターの研修を中心に進め、婚活イベントについては、他の手法を検討しながら、サポーターへ関わっていただく形を検討したい。</p>						

総合戦略事業 事業シート

No.	12-③	年度	H29	担当課	政策推進課	
事業名	東近江地域広域婚活事業				(新規・継続)	
総合戦略における位置付け	(3)若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる ①気軽に相談できる機会を設ける					
	重要業績評価指標(KPI)	当プロジェクトによる婚姻数				
			数値	単位	時期	
		基準日	新規	組	H27	
	目標値	10	組	H31		
事業の目的	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる観点から、まず結婚の前提となるカップリングを目指した取組を検討され、婚活そのものはすでに実施されているが、これまでの事業展開の中で、単一市町で取組もうとすると、メンバーの固定化によるマンネリ化や高齢化などの課題が発生し、結婚につながる取組につながっていないのが現状である。 そこで、結婚を望む方々に対して、自分たちが住む町以外の方々と交流し、数多くの出会いの場を設定することにより、結婚の前提となるカップルの成立をめざす。					
昨年度までの実績	事業シート12-①、12-②ご参照ください。					
今年度事業の内容(実施計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○縁結びサポーター研修会の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・サポーターとして活動するにあたって、結婚相談者(婚活参加者)との距離感や必要な知識を学び、円滑な結婚支援及び婚活におけるカップル成立率の向上を図る。</li> </ul> </li> <li>○事前講習会の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・東近江地域において、結婚の希望を叶える取組を行うにあたり、婚活参加者を対象に、婚活事業に臨む姿勢や必要なスキルを事前に学び、実践につなげることで、婚活でのカップル成立率の向上をめざす。</li> </ul> </li> <li>○婚活イベントの実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・東近江地域において、結婚の希望を叶える取組を行うにあたり、自分たちが住む町以外の方々と交流し、数多くの出会いの場を設定することにより、結婚の前提となるカップルの成立をめざす。</li> </ul> </li> </ul>					
予算		内訳	金額(円)		内訳	金額(円)
	1	報償費	30,000	6		
	2	需用費	121,000	7		
	3	使用料及び賃借料	55,000	8		
	4			9		
	5			10		
				合計		206,000
本事業における重要業績評価指標(KPI)	カップル成立数					
		数値	単位	時期		
	基準値	0	組	H29		
	目標値	4	組	H29		